



広報

うまじ

第312号

令和2年4月1日発行



馬路村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



馬路村に春のおとずれ

馬路村に咲く桜と安田川

特別村民大交流会in東京	2
健康づくり教室・保育所コーナー	3
令和2年度一般会計当初予算	4・5
おらが村の学校便り@	6・7
議会だよりNo.160	8~10
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会	11

目次

地域おこし協力隊	12
地域おこし協力隊・レイチェルコーナー	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら・村のできごと	16

特別村民大交流会in東京

2020年2月15日、東京都世田谷区のレンタルスペースBPMにて、関東在住で応募のあった63人の特別村民と村関係者（農協、農協女性部、森林組合、エコアス馬路村、馬路温泉、議会、役場）ら総勢約100人の参加で意見交換や懇親会を行い親睦を深めました。

交流会では、PRビデオの上映後、特別村民から馬路村への要望や思いを語ってもらい、会場が盛り上がりつつあった頃、会場の一角にある厨房から農協女性部の作るユズ香るちらし寿司と猪鍋のおいしそうな匂いが会場中を包み込んできました。チラチラと参加者の視線が厨房に集まりだしたところで、農協組合長の乾杯でお楽しみの懇親会がスタートしました。「東京の人は高知の人と違ってご飯もお酒もそんなにガツガツいかんろ」という予想も早々に崩れ、馬路村から持って来たお酒はすぐになくなり、慌てて事務局が会場近くの酒屋に2度、3度と追加の注文をするほどで、農協女性部も予備のお米を取り出し、急きよちらし寿司を追加するなど大忙しでした。高知県特有の「返杯」こそ自粛されましたが、高知の「おきやく」が東京の会場で展開されました。

会も順調に進み、会場が少し落ち着き始めた頃、「それではここから、景品争奪のじゃんけん大会を行います」のアナウンスがはいり、会場の温度がグッと上がりました。農協、エコアス馬路村、馬路温泉とそれぞれの代表者が次々と壇上上がり、「じゃけんけん！ほい！」の掛け声と共に、会場全体がこの日一番の盛り上がりを見せました。最後に、学生時代応援団で鳴らした村議会議長を団長に、集まった約100人の馬路村応援団が「フレー！フレー！馬路村！」のコールで会を締めくくり、多くのかたが笑顔で会場を後にしました。参加された方からは「村民の馬路愛、特別村民の馬路愛を感じられて、一体感のある会で感動した。馬路村でお嫁にもらってくれないかな」など多くのメッセージが寄せられました。



▲ 特別村民が馬路村への愛を語り尽くす



▲ 馬路村の食材を使って馬路村の味でおもてなし



▲ 会場の熱気が最高潮に達した景品争奪じゃんけん大会の様子

特別村民制度

2003年に東京都吉祥寺の東急百貨店にて開催した「こじやんと馬路村の夏祭り」というイベントの際に発案されました。特別村民には特別住民票が発行され、来村時、村長と一緒に「ごっくん馬路村」を飲めるという特典で募集を開始し、今では国内で約1万1千人、国外でも約100人が登録し、全国各地から馬路村を応援してくれています。



糖尿病の重症化を防ぐ(脱☆糖尿病予備軍)

令和元年5月から令和2年2月まで、月1回、「糖尿病を発症しない」「糖尿病を発症しない」「糖尿病を発症しない」をテーマに健康づくり教室を行ってきました。参加者は毎回、血圧・体重を測定し、日々の健康への意識付けができたことで、1回目の測定時に

血圧が高かった参加者も、修了時には正常値に近づいた方が多く、日頃からの取り組みの成果が表れていました。本年度も村民の皆さまの健康づくりを応援しますので、健康づくり教室にぜひご参加ください。

2019 教室の内容

- 5月 測定・ストレッチ
- 6月 馬路診療所 佐野医師のお話
- 7月 糖尿病アドバイザーのお話
- 8月 食事のお話
- 9月 調理実習
- 10月 体力測定
- 11月 アルコール健康講座
- 12月 測定・専門家からのアドバイス
- 2月 目標達成度・結果等振り返り

内臓脂肪も減り、標準数値になりました

腹囲 7 cm 減

日程が合わず、なかなか教室に参加はできませんでしたが、目標達成に向けて歩くことを心掛けるとともに、健康づくり教室で学んだ「ラーメンのスープは全部飲まない」など、食事にも気を付けました。



1分間でできるストレッチ

保育所コーナー

馬路保育所

キラキラと笑顔かがやくうまじっ子!

寒さが厳しい時も外で元気な声を響かせていた馬路保育所の子どもたちです。2月はいろいろな行事がありました。特に1年の集大成ともいえる生活発表会では、体だけではなく、心の成長を感じることができ、保護者や地域の方と喜び合ったことでした。

おうちの方にたくさん褒めてもらい、子どもたちの自信にもつながっています。応援ありがとうございます。



2/22 生活発表会
おうちの人に見てもらってドキドキしたけどうれしかったよ!



2/3 節分
保育所に鬼がきた～!
みんなで豆まきをして
心の中のいろんな鬼
もやっつけた…かな?



よろしくお願いします



楽しみだな～♪

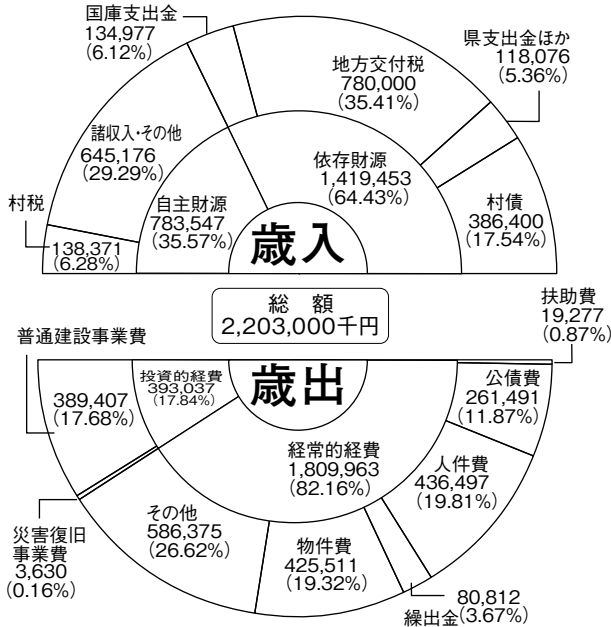
4月から1年生になります!!

令和2年度 一般会計当初予算 22億3百万円

近年、本村の財政状況は、地方交付税の減少に伴い大変厳しい状況が続いています。国の地方財政計画を踏まえ、令和2年度には地方交付税の若干の増額を見込んでいますが、地方財政を取り巻く環境は非常に不透明であり、引き続き財政見通しは厳しいと考えています。

そのような中、本村の令和2年度当初予算では、国や高知県の取り組みと基調を合わせつつ、第2期の「馬路村まち・ひと・しごと総合戦略」の基本目標案である「魅力的な仕事をつくる」「新しい人の流れをつくる」「結婚・出産・子育て環境を整備する」「魅力的な地域をつくる」の目標達成に向けた関連事業に対して重点的に予算配分を行っています。

そして、南海トラフ地震対策である「住民の安全・安心な暮らしの実現」のための施策や、「住民の健康と福祉の向上」に対する施策においても、職員一丸となって取り組んでいきます。



前年当初比

12.97%増

本年度の当初予算は2,203,000千円で、前年度1,950,000千円との比較では253,000千円(12.97%)の増額となっています。

【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,419,453千円(構成比64.4%)、自主財源は783,547千円(構成比35.5%)となっています。前年度比では、依存財源で161,826千円、自主財源で91,174千円の増額となっています。

地方交付税においては、普通交付税で新たな算定項目の追加に伴い、10,000千円増額の700,000千円、特別交付税は前年度並みの80,000千円を計上しました。基金からの繰入金は374,672千円で前年の317,675千円と比較すると56,997千円(17.94%)の増額としていますが、普通交付税の変動による財源不足を補うために、財政調整基金で58,481千円、減債基金で100,000千円を繰り入れしています。

今後の財政運営においては、国・県の補助金・交付金等の特定財源を確保し、交付税措置のある有利な起債やふるさと応援基金等の特定目的基金の活用を図りながら、健全な財政の堅持に努めます。

【歳出】

性質別にみると、経常的経費は1,809,963千円で、前年度に比べ137,707千円(8.2%)の増額となっています。投資的経費は393,037千円で、前年度に比べて115,293千円(41.5%)の増額となっています。

目的別では、増額した主な費目は消防費、教育費であり、減額した主な費目は総務費、農林水産業費となっています。増額の主要因は、明善ヘリポート整備事業および令和元年度から継続している多目的施設建築事業によるものです。また、柚湯ツアーや特別村民との交流イベントに関する予算も計上しています。

令和2年度から「馬路村まち・ひと・しごと総合戦略」が第2期を迎えます。これまでの取り組みの評価を踏まえ、事業の必要性や有益性を精査し、必要な見直しや再構築を行い、限られた財源で効率的かつ効果的な事業を実施します。

《取り組み主な事業》

総務課

戸籍や選挙、税務、消防、防災などの業務を、効率よく行なうための取り組みを進めます。

馬路村多目的施設建築事業

令和3年4月から、コミュニティセンターの改修工事を実施します。

防災事業の推進

耐震診断・耐震設計の無償化、倒壊の危険な家屋の補修、土砂災害警戒区域の整備など、住民の安全・安心な暮らしの実現に向けた取り組みを進めます。

地方創生課

Uターン者の定住促進、ふるさと交流イベントの開催など、人口の増加に向けた取り組みを進めます。

振興隊を呼び出し、村の活性化を図ります。

出会いイベントの開催・支援

人口の増加を維持するために、若年層の増加を促すための取り組みを進めます。

関係人口の拡大

柚湯ツアーの実行委員会の補助金、関係人口の拡大に向けた取り組みを進めます。

ふるさと交流イベントの開催など、人口の増加に向けた取り組みを進めます。

健康福祉課

目録の健康と福祉の計画に基づき、地域の健康を向上させるための取り組みを行います。また、高齢者の生活支援や、障害者の福祉向上にも取り組んでいます。

住民主体の村づくり

地域の課題を住民主体で解決するための取り組みを行います。また、防災訓練や、防災意識の向上にも取り組んでいます。

健康の維持向上

高齢者の健康維持と生活支援のための取り組みを行います。また、介護予防や、認知症予防にも取り組んでいます。

子育て支援










子育て世代の生活支援と子育て環境の整備を行います。また、子育て支援センターや、子育て相談窓口の充実にも取り組んでいます。

産業建設課

地域の産業振興と観光振興のための取り組みを行います。また、観光客の誘客や、観光施設の整備にも取り組んでいます。

令和2年度村民一人当たりの一般会計予算額

2,676,792円/人
(22億3百万円/27年度国勢調査人口(823人))

消防費 119,378円 中芸消防署(消防・救急) 	農林水産費 222,372円 農道、林道、村単小規模 	総務費 462,725円 住民票、戸籍、選挙、統計、 有線放送、交通安全など 
教育費 484,708円 小中学校、教育委員会 	商工費 144,350円 観光、商工会、納涼祭など 	民生・衛生費 465,451円 保育所、健診、ごみ処理 など 
災害復旧事業費 5,667円 農地・道路災害など 	土木費 188,198円 村道、河川管理、 公営住宅など 	その他の経費 583,943円 議会、借金返済など 

令和元年度末 基金残高見込み	16億円	令和元年度末 地方債残高見込み	21億9千万円
一人当たり貯金額	1,944.107円	一人当たり借金額	2,660.996円

農業振興、道路整備、防災対策、子育て支援、健康維持、観光振興などの取り組みを行います。また、地域産業の活性化や、観光客の誘客にも取り組んでいます。

観光振興、産業振興、子育て支援、健康維持、防災対策、道路整備などの取り組みを行います。また、地域産業の活性化や、観光客の誘客にも取り組んでいます。

林業振興

林業の振興と木材需要の拡大を図ります。また、林業従事者の確保や、林業の持続可能な発展にも取り組んでいます。

観光・商業振興

観光客の誘客と商業の活性化を図ります。また、観光施設の整備や、商業施設の誘致にも取り組んでいます。

教育委員会

教育の充実と人材育成を図ります。また、教育環境の整備や、教育の質の向上にも取り組んでいます。

おらが村の学校便り 64

村を巣立った中学生

馬路村で成長し、馬路村を巣立つ僕たち私たち

中学校で一番心に残っていることは運動会です。1・2年生のときは、応援合戦でメインのネタを任せられ、3年生の今年は団長として取り組みました。「あるある探検隊」や「T.T.T.三兄弟」、1年生のときの「サンシャイン池崎」は、恥ずかしかったことを今でも覚えています。今年も、団長として苦労したけれど、小学生もついてきてくれてとても楽しかったです。高校では、コミュニケーションを大事にして、部活と勉強を中心に、充実した高校生活を送っていききたいです。



近藤 悠斗

3月8日に魚梁瀬中学校で、また3月13日には馬路中学校で卒業式が行われ、合わせて3人の3年生が巣立ちました。今回の「おらが村の学校便り」では、卒業生に中学校での思い出や将来の夢を語ってもらいました。

魚梁瀬中学校



菅岡 夢珠

僕が中学校3年間で一番心に残っていることは、部活動です。僕は小学校の頃から野球をしていました。その中でも、中学校3年間の経験はとても大きなものでした。少ない人数で、連合チームでしたが、県大会に3度も出場することができました。連合チームとして協力して戦うことの大切さを学びました。僕は高校でも野球を続けたいです。今までの経験を生かして、甲子園出場に向け、日々努力していききたいです。

馬路中学校



坂本 優衣

私が一番中学校生活で心に残っていることは、最後の運動会です。赤組で力を合わせて最後まで諦めずに戦ったことで、練習では勝てなかった競技で勝つことができ、団長として優勝旗を持つことができました。私は将来保育士になりたいと思っています。そのため中学校生活で学んだことを生かして、高校でも全力で頑張りたいです。お世話になった先生方や地域のかたがた、友達や家族、今まで本当にありがとうございました。

2月2日、魚梁瀬小中体育館で魚梁瀬小中学校の「杉の子発表会」が開催されました。保護者や地域のお年寄りまで、たくさんの人たちに集まっていたいただき、堂々と日頃の学習の成果を発表しました。



小学1・2年生「やなせたんていだん」

本ばんになると、おきゃくさんがいっぱいいるから、ドキドキしました。本ばんのさいしょに、きんちようしてわらいました。ぶたいの上で、パパやママを見つけて、きてくれてうれしいなあとおもいました。

1年 門田いろは

魚梁瀬小中学校

杉の子発表会

学習発表会



中学生 「魚中10大ニュース」

3・4年生は、はじめはあまり笑ってくれなかったけど、あとからみんな笑ってくれました。うれしかったです。家に帰ったら、お母さんが「がんばったね」といってくれて、うれしかったです。

4年 島田せな



小学3・4年生「この1年間のできごと」

中学生は、今年一年の「楽しかった行事ランキング」を英語で発表しました。一年のことを振り返っていると、去年、悠斗君と一緒にバンドを組んだことを思い出しました。今年、新しいメンバーになって、今までやった曲をすべて演奏しました。これで悠斗君と演奏するのも最後。少し寂しく感じました。

2年 井上奏磨



小学5・6年生「注文の多い料理店」

5・6年生は、まず、勇吾君が出てプロローグを言いました。それから、M1の音楽と一緒に私と佳乃子ちゃんが漫才をしました。コーンフレークのネタがうけて良かったです。先輩と後輩役の泰斗君と勇吾君たちの演技にもみんな笑ってくれて良かったです。最後、和太鼓をやって終わりました。自分たちなりのパフォーマンスができました。自分たちがとっても楽しむこともでき、小学校最後の杉の子発表会は思い出に残るものとなりました。

6年 井上和奏

トンネル工事現場を見学したよ！



発破を仕掛け穴を作る大型機械「ジャンボ」

2月10日、前号の「広報うまじ」で紹介された「明神口トンネル」の工事現場を、馬路小中学校の児童・生徒44人が見学しました。

暗い中で、いろんな機械を使ってトンネルを造っていることが分かりました。

(6年 濱瀬翔和)

トンネルを掘るだけでなく、コンクリートを吹き付けたり、きれいな空気を送ったり、いろいろな作業があることが分かりました。

(6年 林竜乃介)

トンネルを造る大変さが分かったので、これからトンネルを通るときは感謝したいと思います。

(6年 林莉菜子)

議会だより

第160号

編集・発行
馬路村議会

3月定例会

令和2年3月定例会は、3月3日から6日までの4日間の会期で開催された。
3日は、定例監査報告等の諸般の報告に続いて、令和元年度補正予算5議案を可決。令和2年度予算案等の15議案が提案説明された後、監査委員の選任に同意した。4日は、議案精査のため休会。
5日は、7氏による一般質問の後、議案の審議、採決を行い、令和2年度予算、指定管理者の指定、条例改正などの議案を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

令和2年第1回 定例会で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長

		小松博	栢山民夫	山中隆	岡田元生	五味隆仁	岩城勝則	皆津由理	木下英年	結果
議案第1号	令和元年度馬路村一般会計補正予算(第7号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第2号	令和元年度馬路村簡易水道特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第3号	令和元年度馬路村診療所特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第4号	令和元年度馬路村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第5号	令和元年度馬路村小水力発電特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
同意議案第1号	監査委員の選任について(谷井初枝)	投票総数7票、有効7票、無効0票 賛成=7票、反対=0票								同意
議案第6号	魚梁瀬森林公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第7号	魚梁瀬森林鉄道の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第8号	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第9号	馬路村手数料徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第10号	行政不服審査法第81条第1項の機関の事務の委託について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第11号	高知縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び高知縣市町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第12号	高知縣市町村総合事務組合から芸東衛生組合が脱退することに伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第13号	高知縣市町村総合事務組合から高幡西部特別養護老人ホーム組合が脱退することに伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第14号	令和2年度馬路村一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第15号	令和2年度馬路村国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第16号	令和2年度馬路村簡易水道特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第17号	令和2年度馬路村診療所特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第18号	令和2年度馬路村介護サービス特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第19号	令和2年度馬路村後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第20号	令和2年度馬路村小水力発電特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

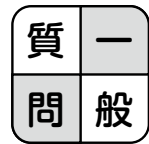
●監査委員の選任について
谷井初枝氏を適任者として認め、再任に同意した。



谷井初枝(64歳)馬路
任期：令和2年4月1日
から4年間

村づくり推進常任委員会報告

■2月15日(16日)2月15日に東京都で開催された「馬路村特別村民交流会」に参加した。参加することによって特別村民制度の意義を理解し、特別村民や関係者との対話を通じて、直接意見や感想が聞け、村の情報交換でき、大変意義ある機会となった。



一般質問には7氏が立ち、次のとおり質問を行った。

五味隆仁 議員

村長の政治姿勢について

問 村長に就任後、2年間の総括と今後の方向性について、また、濱田県政との関係をどのように築くのかを問う。

答(村長)

2年目が終わる現段階の状況と各分野における今後の方向性であるが、産業振興では「馬路村まち・ひと・しごと総合戦略」および「高知県産業振興計画」を柱に産業振興の推進を図っている。そのような中、馬路村農業協同組合の加工部門において、テレビでポン酢ししょうゆの赤キetchupが取り上げられ、消費者力があることを確認できた。今一度の既存商品の磨き上げや新商品の開発、情報発信力の向上により、産業の発展につなげていきたいと思います。基幹産業であるユズ加工品の振興には、設備投資に補助するなどの、村の存亡につながるなどの意識を持って取り組んでいく。

林業では、生産部門において、国有林野事業の積極的な木材生産に基づく業務の受注と、森林環境譲与税による民間森林からの受注で、安定した事業展開が見込まれる。木材加工部門は、事業全体の再検討が必要である。

人口対策としては、ワキングホリデーの実施や移住相談会への参加、ふるさと応援隊の積極的な活用等の手段を尽くしている。

は得られているが、社会増の成果に目を向けていない。全国情報収集と「特定地域づくり事業推進法」の研究により、取り組みを進めていく。

福祉施策では、地域包括ケアシステムの構築が大事であり、医療、介護、福祉が連携して取り組むことが重要である。馬路村の診療所、社会福祉協議会の機能と、中芸広域連合の専門職等に村の職員が加わり対応を強化し、住民のニーズに答えられる体制の確立に向けて推進していく。

魚梁瀬の振興では、地区の人口減少の歯止めや新たな産業の掘り起こしを住民とともに考え、今後「集落活動センターやなせ」を中心に、少し長い目で見て活動を促進していく。

観光の面では、目標値を掲げた馬路村観光振興計画の策定に取り組みたい。その推進には馬路村観光協会が必要であると考えるので、その設立や育成に努力し、高知県東部観光協議会や村内観光団体との連携を図りたい。総合的に観光を推進したい。

財政については、ここ数年の間、地方交付税が減少しており、その減額分を地方債と基金から繰入金で賄っている状況

である。安定した収入がある小水力発電事業基金、ふるさと応援基金、森林環境譲与税基金の活用が重要だと考えている。

濱田知事との関係については、知事と直接話す機会は少ないので、副知事や各部長、副部長らと政策議論をしつかりと行っていく。

山中隆 議員

村政発展の希望について

問 元気村と言われた本村、最近その言葉が聞かれない。「人口増より人材増」という方針が見えない。村長はどのような感じているのか。

答(村長)

にぎやかさを持ち続ける馬路村であるためには、やはり人材育成をすることが不可欠であり、自分と任された最大の使命だと捉えている。職員に地域貢献活動への参加を促して村民との協働の村づくりが活発に行える仕組みづくりを研究している。

現在、消防団活動は許可しているが、職員の職務外における地域貢献活動を推進するために、報酬を得る場合の兼ね業を認める基準を明確にし、村職員が活動への参加を通して、住民との関わりを深

く持ち、ひいては人材育成につながっていきたく考えている。

また、魅力あるまちづくりの先駆者として取り組んできた村として、時代の変化の中でも進化しながら前向きに進んでいく。

小松博 議員

林道の計画について

問 令和2年度に、林道城山栃谷線の開設工事が完了予定である。今後の林道開設計画はどのようなものか。また、昨年12月に踏査した旧馬路魚梁瀬道の林道開設を願うが、村長の考えを問う。

答(村長)

現在、村には26路線、総延長約60キロメートルの林道があり、林業施策等に活用されている。林道城山栃谷線は令和2年の夏ごろに全線開通する予定である。これから先の林道開設の計画については、馬路村森林組合や森林所有者のかがたがたの意見を聞きながら進めていく。また、令和3年度に向けては、新規の林道開設の計画を、高知県芸林業事務所など行政機関との連携を密に、協議を進めている。

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.32・33～



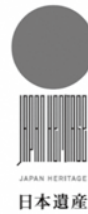
材木流し絵馬 (奈半利町)



はちまん こそんきょう
八幡の跨線橋 (田野町)



小島橋フラフ (北川村)



日本遺産
第3号認定
登録番号 51



開催期間
10/31(土)・11/3(火・祝)

サミット会場・時間
田野町ふれあいセンター
13:45～17:00(予定)

フェスティバル会場・時間
中芸地域各地
北川村「モネの庭」マルモッタン など
10:00～17:00(予定)

2020年は日本一の「ゆず」
の産地で開催!

第27回の開催地は日本一のゆずの生産地域である高知県東部の中芸地域(奈半利町・田野町・安田町・北川村・馬路村)で開催します。ゆずは古くから和食やハーブとして日本人に親しまれ、現在はアロマや化粧品、ヘアオイルなどその効能を活かしたゆず製品が生まれています。当地域でのハーブサミットおよびハーブフェスティバルでは、そんなゆずを中心に、各地域の魅力をもった食や体験を企画していきます。ぜひご来場ください。



第27回ハーブサミット in 中芸 &中芸ハーブフェスティバル 2020 開催!

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産の魅力を高め、それぞれの地域の連携を強化し、新たな中芸地域を全国に発信することを目的に、令和2年10月31日(土)～11月3日(火・祝)まで、「第27回ハーブサミット in 中芸&中芸ハーブフェスティバル2020」が開催されます。今回の開催では、日本一の生産量を誇る『ゆず』をメインテーマとして、食や体験イベントを中心に、ハーブの個性と特色を生かした魅力あるまちづくりを進めていきます。

「日本遺産」の日記念のPRイベントに出店しました!



文化庁が日本遺産に対する理解と関心を高めることを目的に、「2月13日を日本遺産の日」と制定しました。これを記念して、全国から日本遺産に認定された団体が、東京の有楽町駅前に集まり、PRイベントが実施されました。イベントではまるごと高知のかたがたのご協力により、ゆずを使った商品を販売するなどして、多くの皆さま方へのPRができました。またシンポジウムでは、島根県のヤマタノオロチ退治伝説である石見神楽の披露、お笑い芸人ナイツによる漫談やゲームデザイナー堀井雄二氏などによるスペシャルトークで盛り上がりました。



問い合わせ：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
(中芸広域体育館内) Tel: 0887-30-1865
Mail: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp
HP: <http://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索



地域おこし協力隊

やなせ

3年間の振り返り

隊員 西尾 明子

地域おこし協力隊の任期がもうすぐ終わってしまいます。初めての土地で、誰も知らない中で、形のない仕事を始めるという不安よりも、「馬路村で生活できる」ということを楽しみに移住してきました。そして、魚梁瀬という地域を知り、この自然と人々のすてきさに魅了され続けてきました。

業務内容は「魚梁瀬地区の観光と活性化」。1年目は、山の調査や地区内での企画、行事にも積極的に参加して、とにかく何でも知っていこう、やってみようという気持ちで、全てが新鮮で充実した日々でした。そんな中で見つけた魅力ある運営に関わらせてもらい、小さい改良や大きい改正に取り組みながら、実際に魚梁瀬に来たお客さまとたくさん接する機会ができました。少しずつ繋がりが広がり、利用者数を前年の1.5倍に増やすことができました。

そして3年目は、魚梁瀬に来てもらう仕掛け作りとして「体験」を本格的に受け入れる。はずだったのですが、昨夏は悪候でキャンセルが続いてしまいました。効果もあって、その後ポータルもあって、龍馬パスの問い合わせは、昔の集落へダム湖の美しさは、昔の集落へは信じています。魚梁瀬の広

空と紅葉に囲まれた湖面を独り占めしながら、この世界を皆さんに体験してもらいたいと強く思いました。私がずっと持っていた目標は「関係人口を増やすこと」。そのためにも、まず魚梁瀬を知ってもらうことが必要です。フェイストや日常の風景を載せていきました。その中で、西日本豪雨で集落孤立した際には、約2千人が読んで約300人がリアクションしてくれました。驚きました。800枚以上の魚梁瀬の写真を発信してきました。見てもらうことも増えてきました。少しでも、まだまだ途中です。少しずつ育ててきた魚梁瀬の種も、少し育って、来てもらいたい。そして何よりも私自身、思いががあります。まだやってみたいこともあります。そのため、任期終了後も魚梁瀬に住み、独立して活動を続けていくことにしました。続きのようですが、新しい始まりです。

これまでイベントをするたびに協力・参加・応援してください。がとうございました。そして、よろしくお願いたします！



「倉敷の奥座敷」でお待ちしています♪

元隊員 日浦 数弘

今年3月末で馬路村（魚梁瀬地区）地域おこし協力隊としての任期が終了しました。

皆さまには大変お世話になりました。4月からは新たに岡山県矢掛町（やかげちょう）の地域おこし協力隊として活動しています。



矢掛町は、岡山県の南西部にあり、美観地区で有名な倉敷から車で約35分、日本三名園の一つの後楽園がある岡山市からは車で約1時間のところへです。



江戸時代には旧山陽道の宿場町として栄え、今も江戸時代以降の建物が多く残っており、町並みを散策するとタイムスリップしたような雰囲気になります。



矢掛町はこうした歴史的心に、にぎわいのまちづくりを推進していこうと思っています。



馬路村で魚梁瀬森林鉄道遺構や魚梁瀬ダムなど、魅力的な資源を生かした観光事業を構築してきた経験を、生かし、観光振興を行うつもりです。

岡山へ来られた際には、少し足を伸ばして倉敷の奥座敷「矢掛町」にもぜひお越しください♪



応援隊の連絡先
 馬路村開発センター内 TEL: 0887-42-2001 FAX: 0887-42-2007
 E-mail: o-yanase@mc.pikara.ne.jp
 ☆ Facebook 「魚梁瀬ふるさと応援隊」 で検索してください ☆

地域おこし協力隊

決意表明

「昨年春、地域おこし協力隊として、このまちにやってきました。このまちの歴史や文化、自然環境などを学び、地域おこし協力隊として、このまちの発展に貢献したいと考えています。まずは、このまちの現状を把握し、課題を洗い出すことから始めたいと思います。また、このまちの魅力を発信し、観光客を呼び込みたいと思います。そして、このまちの未来を共に築いていきたいと考えています。」

アートという言葉のハードルの高さ

「アートという言葉は、一般的には、絵画や彫刻、音楽やダンスなど、視覚的に表現されたものを指します。しかし、アートという言葉は、もっと広い範囲を指すことができます。例えば、建築やデザイン、ファッション、料理、ダンス、パフォーマンスなど、あらゆる分野でアートという言葉が使われています。また、アートという言葉は、単に表現だけでなく、社会や文化を批判し、変革を促す役割も果たしています。アートは、私たちの生活に深く関与しており、私たちの心を豊かにし、社会をより良くするための重要な役割を果たしています。」

うまじ

隊員 上村 菜々子

「私も、生きていくような人型の彫刻ができていくような人型になる方法がある。うなぎを育てる、猪をさばく、作物を育てる、どんな表現方法でもかまわない。夢中になる喜び、作品が完成したときの満足感、観客からの反応、それを味わう。自分の作品が誰かの心を動かすことができる。そして、自分の個性が誰かに共有される。そして、自分の個性が誰かに共有される。そして、自分の個性が誰かに共有される。」

ウマジアートブリッジ

「ウマジアートブリッジというイベントは、馬路村で作品を生み出すことを目的として行われます。次回開催は5月を予定しています。次回は5月を予定しています。次回は5月を予定しています。次回は5月を予定しています。次回は5月を予定しています。次回は5月を予定しています。次回は5月を予定しています。」



▶ 第3回ウマジアートブリッジのメインアーティスト・タツブダンサー米澤一平氏(右)と上村(左)

「チェリー・イングラム」

皆さん、こんにちは！私は日本の季節の中で春が一番大好きで、特に桜の下でお花見をするのが好きです。イギリスでも桜が見られますが、20世紀にその桜のおかげで日本とイギリスとの間に特別な絆が築かれたお話はご存じでしょうか。私は大学で日英翻訳を勉強していたとき、日本エッセイスト・クラブ賞を受賞した阿部菜穂子さんの「チェリー・イングラム」という本を翻訳するチームの一人になれるチャンスがありました。そのとき、初めて日本とイギリスでの桜の話を知りました。話の内容は、20世紀前半にソメイヨシノ以外の桜の種類は絶滅になるところだったというお話です。

桜を救ったのは、博物学者のコリングウッド・イングラムさんというイギリス人でした。彼は1902年と1907年に日本を訪れ、日本と桜に夢中になり、桜の研究を始めました。自分の庭にたくさんの種類の桜を集め、新種の桜も作りました。しかし、1926年に再び日本を訪れた際に、心配するほどソメイヨシノ以外の種類の桜がなくなっていることに気がきました。特にイングラムさんが悲しかったのは、すてきな太白桜はもう日本のどこにもなさそうということでした。イングラムさんの庭には、大きく育った太白桜があったので、これを使い、太白桜のある日本に戻すと誓ったが、押木を日本に送ろうとしてもいつも途中で枯れてしまうなどなかなかうまくいきませんでした。しかし、イングラムさんは諦めずに、試行錯誤の上、ついに太白桜を日本に戻すことに成功しました。さらに、太白桜だけでなくほかの種類の桜も戻すことができ、彼のおかげで、現在いろんな種類の桜が日本で見る事ができます。桜が大好きなイングラムさんは、桜にちなんで「チェリー」というニックネームをもらいました。

現在、イングランドのアニック城の庭園では、世界一の多さの太白桜が見られます。私はイギリスでもお花見ができるのがすごくうれしいです。桜の下に座るとき、チェリー・イングラムさんのお話を思い出して、日本とイギリスとの美しい絆を考えます。

レイチェルコーナー



国際交流員：レイチェル・ページ



▲ アニック城庭園の太白桜

お知らせ

国民健康保険（国保）の手続き・届け出について

国保は、病気やけがに備えて加入者が保険税を出し合い、医療にかかる費用に充てる助け合いの制度です。職場の健康保険、国保組合、後期高齢者医療制度等に加入している人や生活保護を受けている人を除く、全ての方が国保に加入する必要があります。

国保への加入や脱退は届け出が必要です！

- ・職場の健康保険をやめて国保に加入される方
- ・職場の健康保険に入って国保から脱退される方など

14日以内に馬路村役場健康福祉課まで届け出をしてください。

【問い合わせ先】

馬路村役場 健康福祉課 ☎ (8) 44-2112

スポーツ安全保険

文化活動も
加入出来ます

対象となる事故 **団体活動中の事故／往復中の事故**

保険期間 令和2年4月1日の午前0時から令和3年3月31日午後12時まで

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

公益財団法人 **スポーツ安全協会 高知県支部**
(公財) 高知県スポーツ協会内

〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52
高知県庁西庁舎1階

TEL **088-820-1755** 電話受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土、日、祝日を除く。)

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

<https://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、インターネットより受付けております。

スポーツ安全保険 検索

インターネットからも加入受付
を行っております。詳しくは、
ホームページをご覧ください。

すまいの環境づくり 協力をお願い



春の陽気とともに活動的になるゴキブリは、4月から5月の個体数が少なく、繁殖機能を持っていない幼虫のうちに先制駆除すれば、その後の繁殖を大幅に防ぐことができます。

馬路村食生活改善推進協議会では、ゴキブリ駆除用のホウ酸団子を作り、皆さまの快適なすまいの環境づくりのため各戸へ販売しますので、ご協力をお願いします。

☆住民票・所得証明書等の 手数料が変わります！

条例の改正により、令和2年4月1日から住民票や戸籍の附票、印鑑証明書、所得証明書等の手数料が1通400円になります。



【問い合わせ先】

馬路村役場 総務課

☎ (8) 44-2111

4月・5月 むらの行事予定



4 月	
1	水
2	木
3	金
4	土
5	日
6	月
7	火
8	水
9	木
10	金
11	土
12	日
13	月
14	火
15	水
16	木
17	金
18	土
19	日
20	月
21	火
22	水
23	木
24	金
25	土
26	日
27	月
28	火
29	水
30	木

5 月	
1	金
2	土
3	日
4	月
5	火
6	水
7	木
8	金
9	土
10	日
11	月
12	火
13	水
14	木
15	金
16	土
17	日
18	月
19	火
20	水
21	木
22	金
23	土
24	日
25	月
26	火
27	水
28	木
29	金
30	土
31	日

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月	1	0	0	1	0	3	0	3	850
3 月	0	11	0	11	3	7	2	12	849

馬 路 697人、339世帯
魚梁瀬 152人、87世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 11,667人
(3月31日現在)



村内あちらこちら



2月7日 馬路小学校学習発表会（馬路体育館）



2月20日 第3回高知大学出前公開講座（交流センター）



2月28日 お別れ遠足（魚梁瀬小学校）



2月29日～3月3日 やなせのひなまつり（魚梁瀬丸山公園）



3月24日 馬路保育所卒園式

村のできごと

2月

- 2日 杉の子学習発表会（魚梁瀬小・中学校）
- 7日 馬路小学校学習発表会（馬路体育館）
第1回高知大学出前公開講座（交流センター）
- 12日 第2回高知大学出前公開講座（馬路温泉）
- 15日 郷土資料お手入れワークショップ（郷土館）
- 20日 第3回高知大学出前公開講座（交流センター）
- 22日 生活発表会（馬路保育所）
- 24・25日 防災キャンプ体験（馬路地区）
- 28日 お別れ遠足（馬路・魚梁瀬小学校）
- 29日 やなせのひなまつり（～3月3日）
（魚梁瀬丸山公園）

3月

- 8日 魚梁瀬小・中学校卒業式
（魚梁瀬小・中学校体育館）
- 13日 馬路中学校卒業式（馬路体育館）
- 19日 馬路小学校卒業式（馬路体育館）
- 24日 馬路保育所卒園式
- 26日 庄屋祭・鬼門堂祭

編集後記

現在、日本だけでなく世界的に大流行している新型コロナウイルス。数カ月前までは普通に会話をし、イベント等も開催していました。しかし、今はマスク越しに会話をするのが当たり前、イベント等開催の自粛、東京オリンピックも1年間開催延期を発表するなど異常事態といえる状況です。

パンデミックしたこの状況を、一人一人協力し合って、一日でも早く鎮静化し、笑顔がはつきり見える日々に戻ってほしいと心から願うばかりです。

（哲）

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷